

平成28年度 公の施設目標管理型評価書

施設名	新潟市北地区スポーツセンター（有料）		
管理者名	公益財団法人新潟市開発公社	指定期間	平成26年4月1日 ～ 平成31年3月31日
担当課	北区地域課		
所在地	新潟市北区名目所3丁目1125番地1		
根拠法令	スポーツ基本法		
設置条例	新潟市体育施設条例		
施設概要	敷地面積18,420㎡ 延床面積3,890.36㎡ 建築構造 鉄筋コンクリート造2階建 主な施設内容（構成施設の内容） ①大体育室 1,548㎡ ②トレーニングルーム 260㎡ ③多目的ルーム 270㎡		

施設設置目的	
スポーツの普及振興を図り、市民の心身の健全な発達と明るく豊かな市民生活の形成に寄与することを目的として、体育施設を設置する。	
管理・運営に関する基本理念、方針等	
<p>(1)新潟市体育施設条例（以下「条例」という。）に基づき、スポーツの普及および振興を図り市民の心身の健全な発達と明るく豊かな市民生活の形成に寄与する管理運営を行うこと。</p> <p>(2)公の施設管理運営の責務を認識して管理運営を行うとともに、住民サービスの向上や平等利用を確保すること。</p> <p>(3)利用者の意見及び要望を管理運営に反映させること。</p> <p>(4)利用者に対し、安全で快適な環境を提供すること。</p> <p>(5)新潟市個人情報保護条例に基づき、個人情報の保護を徹底するとともに、業務上知り得た情報について守秘義務を遵守すること。</p> <p>(6)効率的かつ効果的な管理運営を行い経費の削減に努めること。</p> <p>(7)法令を遵守し施設の管理運営を適切に行うこと。</p> <p>(8)指定管理者制度を理解し、実践すること。</p>	

視点	評価項目	評価指標	実績	評価	評価コメント
市民	広報の充実	ホームページに施設の情報及びブログを月5回以上更新	概ね月1回以上更新	C	評価指標を下回った
	基準者数の達成	利用者数年間90,000人以上	104,660人	A	評価指標を大きく上回った
	各種サービス別満足度	施設管理に関する利用者満足度5段階中3以上が85%以上	99%	A	評価指標を大きく上回った
	苦情・要望に対する対応	苦情・要望には14日以内に回答	適切に対応した	B	
	設置目的に合致したサービス提供	各種スポーツ教室・イベントに延16,600人以上参加	19,069人	A	評価指標を大きく上回った
財務	利用者1人あたりのコスト削減額(管理施設全ての合計額から算出)	利用者1人あたりのコスト760円以下	627円	A	評価指標を大きく上回った
	管理運営経費の削減	省エネ及び環境に配慮した取り組みの実施	・コピー等に裏紙を活用 ・女子トイレに擬音装置取付	A	具体的な取り組みがあった
	使用料収入の達成	使用料収入(免除料金含む)が年間13,000千円以上	12,783千円	C	評価指標を下回った

業 務	業務基準書等に定める事項の遵守	その他業務基準書等に定める事項の遵守	遵守し業務を行った	B	
	他施設との連携に対する理解	他施設との連携会議を月1回以上開催	・週1回館長会議を開催 ・月1回北区館長会議を開催	A	評価指標を大きく上回った
	人員計画の合理性妥当性	業務基準書の人員確保	業務基準書に基づいた人員を確保した	B	
	日常連絡の適切さ	各種報告書の提出期限厳守及び業務基準書に定められた報告内容の適切さ	適切に対応した	B	
	改善勧告時の対応の迅速さ・適切さ	改善内容に応じて軽易なもの即日。時間を要するもの1週間以内に改善対応	適切に対応した	B	
	安全責任者の配置と安全確保体制の確立	施設の安全管理に関する訓練(防火訓練等)年2回以上	3回/年	A	評価指標を上回った
	当該施設の管理に係る関係法令の遵守	コンプライアンス研修年1回以上	1回/年	B	
	事件・事故発生時の対応の適切さ	補償を伴う事故発生件数0件	0件/年	B	
人 材	配置人員条件の充足	業務に必要な資格又は専門知識、経験を有する職員の配置	適切に職員を配置した	B	
	配置人員の知識やスキルの習得度	職員一人当たり、研修を年4回以上実施	7.1回/人/年	A	評価指標を大きく上回った
	労働基準の充足	労働関係法令の遵守	労働関係法を順守し、適切な労働環境の構築に努めた	B	

【評価基準】

- A：要求水準（評価指標）を達成し、かつその達成度・内容が優れている
 B：要求水準（評価指標）が達成されている
 C：要求水準（評価指標）が達成されていない

指定管理者記載欄(アピールしたい事項・未達成項目への改善策等)

・ほとんどの項目で、目標や要求水準を達成することができた。特に利用者数は、評価指標を大きく上回ることができた。ただ、目標に届かなかった広報の充実については、ホームページだけではなく他の手法も含めて検討していきたい。
 ・利用環境改善及び省エネ化のため、女子トイレ各個室に擬音装置を取り付ける工事を行った。
 ・利用者の安心・安全のため、監視カメラシステムの改修を実施。カメラを追加して死角を減らすとともに、録画機能を追加した。
 ・施設建設から20年以上が経過し、躯体・設備に老朽化による不具合が発生しつつある。日々の点検・確認を確実にし、計画的な工事・修繕を実施することで、安心・安全な施設の維持管理に努めたい。なお、今年度は「エントランス床修繕工事」、「自家発電設備補修整備」、「高圧気中開閉器取替工事」、「キャノピー及び門扉塗装工事」などを実施した。また、券売機が故障したため、代替機となるタッチパネル式券売機を、指定管理料で購入・設置した。

総 合 評 価 (所 見)

スポーツ教室等の自主事業を数多く手がけ、施設利用者の増加に努めている。施設使用料収入は、評価指標の要求水準に満たなかったが、これは使用料改定が影響していることが主な要因である。
 施設管理自体では、特に大きな事故や苦情もなく、指定管理業務基準書に基づき適正に管理されており、指定管理者として適切な管理をおこなっていると評価できる。

平成28年度 公の施設目標管理型評価書

施設名	新潟市濁川運動広場（有料）		
管理者名	公益財団法人新潟市開発公社	指定期間	平成26年4月1日 ～ 平成31年3月31日
担当課	北区地域課		
所在地	新潟市北区濁川3947番地1		
根拠法令	スポーツ基本法		
設置条例	新潟市体育施設条例		
施設概要	敷地面積25,413㎡ 主な施設内容（構成施設の内容） ①テニスコート（6面，競技場面積4,665㎡，グリーンサンドコート） ②野球場（1面，競技場面積7,772㎡（右翼79m 左翼81m センター95m，内外野 真土），ナイター設備有り		

施設設置目的	
スポーツの普及振興を図り，市民の心身の健全な発達と明るく豊かな市民生活の形成に寄与することを目的として，体育施設を設置する。	
管理・運営に関する基本理念，方針等	
<p>(1)新潟市体育施設条例（以下「条例」という。）に基づき，スポーツの普及および振興を図り市民の心身の健全な発達と明るく豊かな市民生活の形成に寄与する管理運営を行うこと。</p> <p>(2)公の施設管理運営の責務を認識して管理運営を行うとともに，住民サービスの向上や平等利用が確保すること。</p> <p>(3)利用者の意見及び要望を管理運営に反映させること。</p> <p>(4)利用者に対し，安全で快適な環境を提供すること。</p> <p>(5)新潟市個人情報保護条例に基づき，個人情報の保護を徹底するとともに，業務上知り得た情報について守秘義務を遵守すること。</p> <p>(6)効率的かつ効果的な管理運営を行い経費の削減に努めること。</p> <p>(7)法令を遵守し施設の管理運営を適切に行うこと。</p> <p>(8)指定管理者制度を理解し，実践すること。</p>	

視点	評価項目	評価指標	実績	評価	評価コメント
市民	広報の充実	ホームページに施設の情報及びブログを月5回以上更新	概ね月1回以上更新	C	評価指標を下回った
	基準者数の達成	利用者数年間9,000人以上	10,981人	A	評価指標を大きく上回った
	各種サービス別満足度	施設管理に関する利用者満足度5段階中3以上が85%以上	94%	A	評価指標を大きく上回った
	苦情・要望に対する対応	苦情・要望には14日以内に回答	適切に対応した	B	
財務	利用者1人あたりのコスト削減額（管理施設全ての合計額から算出）	利用者1人あたりのコスト760円以下	627円	A	評価指標を大きく上回った
	管理運営経費の削減	省エネ及び環境に配慮した取り組みの実施	省エネ等に配慮し施設運営を行った	B	
	使用料収入の達成	使用料収入（免除料金含む）が年間2,310千円以上	2,601千円	A	評価指標を大きく上回った
	業務基準書等に定める事項の遵守	その他業務基準書等に定める事項の遵守	関係法令・業務基準書等を遵守し業務を行った	B	

業 務	他施設との連携に対する理解	他施設との連携会議を月1回以上開催	・週1回館長会議を開催 ・月1回北区館長会議を開催	A	評価指標を大きく上回った
	人員計画の合理性妥当性	業務基準書の人員確保	業務基準書に基づいた人員を確保した	B	
	日常連絡の適切さ	各種報告書の提出期限厳守及び業務基準書に定められた報告内容の適切さ	適切に対応した	B	
	改善勧告時の対応の迅速さ・適切さ	改善内容に応じて軽易なもの即日。時間を要するもの1週間以内に改善対応	適切に対応した	B	
	安全責任者の配置と安全確保体制の確立	施設の安全管理に関する訓練(防火訓練等)年2回以上	4回/年	A	評価指標を大きく上回った
	当該施設の管理に係る関係法令の遵守	コンプライアンス研修年1回以上	1回/年	B	
	事件・事故発生時の対応の適切さ	補償を伴う事故発生件数0件	0回/年	B	
人 材	配置人員条件の充足	業務に必要な資格又は専門知識、経験を有する職員の配置	適切に職員を配置した	B	
	配置人員の知識やスキルの習得度	職員一人当たり、研修を年4回以上実施	5回/年	A	評価指標を上回った
	労働基準の充足	労働関係法令の遵守	労働関係法令を遵守し、適切な労働環境の構築に努めた	B	

【評価基準】

- A：要求水準（評価指標）を達成し、かつその達成度・内容が優れている
 B：要求水準（評価指標）が達成されている
 C：要求水準（評価指標）が達成されていない

指定管理者記載欄(アピールしたい事項・未達成項目への改善策等)

・ほぼ全ての項目で、目標や要求水準を達成することができた。特に利用者数は、評価指標を大きく上回ることができた。また、使用料収入についても昨年度に続き目標を達成することができたが、備品の充実などにより利用環境の改善を行うことで、利用者の更なる増加を目指したい。
 ・夏場の利用環境向上を目指し、テニスコート通路に遮光シートを設置した。
 ・劣化していた施設案内看板改修工事を、精算なし工事費も含めて実施した。また、事故等防止のため、ポプラの剪定工事を実施した。
 ・整備業務委託業者と相談し、年度末に実施する「オープン前整備」について、野球場真砂土補充・テニスコート塩カル補充など項目を追加して行ったことでコンディションが改善した。今後も、日常の整備業務を確実にを行い、良好なコンディションを維持したい。

総 合 評 価 (所 見)

施設利用者数及び使用料収入は、要求水準を上回った。
 施設管理自体では、特に大きな事故や苦情もなく、指定管理業務基準書に基づき適正に管理されており、指定管理者として適切な管理をおこなっていると評価できる。

平成28年度 公の施設目標管理型評価書

施設名	太夫浜運動公園球技場（有料）				
管理者名	公益財団法人新潟市開発公社	指定期間	平成26年4月1日	～	平成31年3月31日
担当課	北区地域課				
所在地	新潟市北区太夫浜3900番地2				
根拠法令	都市公園法				
設置条例	新潟市都市公園条例				
施設概要	敷地面積48,813㎡ 主な施設内容（構成施設の内容） サッカー場（2面，競技場面積18,648㎡，天然芝）				

施設設置目的					
スポーツの普及振興を図り，市民の心身の健全な発達と明るく豊かな市民生活の形成に寄与することを目的として，体育施設を設置する。					
管理・運営に関する基本理念，方針等					
(1)新潟市都市公園条例（以下「条例」という。）に基づき，スポーツの普及および振興を図り市民の心身の健全な発達と明るく豊かな市民生活の形成に寄与する管理運営を行うこと。 (2)公の施設管理運営の責務を認識して管理運営を行うとともに，住民サービスの向上や平等利用が確保すること。 (3)利用者の意見及び要望を管理運営に反映させること。 (4)利用者に対し，安全で快適な環境を提供すること。 (5)新潟市個人情報保護条例に基づき，個人情報の保護を徹底するとともに，業務上知り得た情報について守秘義務を遵守すること。 (6)効率的かつ効果的な管理運営を行い経費の削減に努めること。 (7)法令を遵守し施設の管理運営を適切に行うこと。 (8)指定管理者制度を理解し，実践すること。					

視点	評価項目	評価指標	実績	評価	評価コメント
市民	広報の充実	ホームページに施設の情報及びブログを月5回以上更新	概ね月1回以上更新	C	評価指標を下回った
	基準者数の達成	利用者数年間12,600人以上	9,794人	C	評価指標を下回った
	各種サービス別満足度	施設管理に関する利用者満足度5段階中3以上が85%以上	99%	A	評価指標を大きく上回った
	苦情・要望に対する対応	苦情・要望には14日以内に回答	適切に対応した	B	
財務	利用者1人あたりのコスト削減額(管理施設全ての合計額から算出)	利用者1人あたりのコスト760円以下	627円	A	評価指標を大きく上回った
	管理運営経費の削減	省エネ及び環境に配慮した取り組みの実施	省エネ等に配慮し施設運営を行った	B	
	使用料収入の達成	使用料収入(免除料金含む)が年間1,200千円以上	1,143千円	C	評価指標を下回った
	業務基準書等に定める事項の遵守	その他業務基準書等に定める事項の遵守	関係法令・業務基準書等を遵守し業務を行った	B	

業 務	他施設との連携に対する理解	他施設との連携会議を月1回以上開催	・週1回館長会議を開催 ・月1回北区館長会議を開催	A	評価指標を大きく上回った
	人員計画の合理性妥当性	業務基準書の人員確保	業務基準書に基づいた人員を確保した	B	
	日常連絡の適切さ	各種報告書の提出期限厳守及び業務基準書に定められた報告内容の適切さ	適切に対応した	B	
	改善勧告時の対応の迅速さ・適切さ	改善内容に応じて軽易なもの即日。時間を要するもの1週間以内に改善対応	適切に対応した	B	
	安全責任者の配置と安全確保体制の確立	施設の安全管理に関する訓練(防火訓練等)年2回以上	4回/年	A	評価指標を大きく上回った
	当該施設の管理に係る関係法令の遵守	コンプライアンス研修年1回以上	1回/年	B	
	事件・事故発生時の対応の適切さ	補償を伴う事故発生件数0件	0件/年	B	
人 材	配置人員条件の充足	業務に必要な資格又は専門知識、経験を有する職員の配置	適切に職員を配置した	B	
	配置人員の知識やスキルの習得度	職員一人当たり、研修を年4回以上実施	5回/年	A	評価指標を上回った
	労働基準の充足	労働関係法令の遵守	労働関係法令を遵守し、適切な労働環境の構築に努めた	B	

【評価基準】

- A：要求水準（評価指標）を達成し、かつその達成度・内容が優れている
 B：要求水準（評価指標）が達成されている
 C：要求水準（評価指標）が達成されていない

指定管理者記載欄(アピールしたい事項・未達成項目への改善策等)

・ほとんどの項目で目標や要求水準を達成することができたが、利用者数は目標に届かなかった。例年行われていた大規模大会での利用が無かったこと、また平日に定期利用していた団体の利用頻度が減ったことが理由と考えられる。大会数については年度によりばらつきがあるので、一般利用者の増加を目指していきたい。
 ・アンケートによる利用者満足度の調査において、5段階中3以上の割合が99%という高い評価をいただいた。来年度以降も同様の評価を得られるよう、適正な管理・運営を継続していきたい。
 ・今年度は、昨年度に続き散水バルブなど給水配管関係の修繕を多く行った。施設開設から相当年数が経過し、設備の経年劣化が進行していることが予想される。今後も日々の業務を確実に、競技面コンディションとともに設備の維持管理にも気を配りたい。

総 合 評 価 (所 見)

施設利用者数及び使用料収入は、残念ながら要求水準を下回った。
 施設管理自体では、特に大きな事故や苦情もなく、指定管理業務基準書に基づき適正に管理されており、指定管理者として適切な管理をおこなっていると評価できる。

平成28年度 公の施設目標管理型評価書

施設名	新潟市南浜運動広場（無料）				
管理者名	公益財団法人新潟市開発公社	指定期間	平成26年4月1日	～	平成31年3月31日
担当課	北区地域課				
所在地	新潟市北区島見町2番地244				
根拠法令	スポーツ基本法				
設置条例	新潟市体育施設条例				
施設概要	敷地面積21,526㎡ 主な施設内容（構成施設の内容） 多目的広場（野球兼サッカー場、野球場2面 サッカー場1面、真土）				

施設設置目的	
スポーツの普及振興を図り、市民の心身の健全な発達と明るく豊かな市民生活の形成に寄与することを目的として、体育施設を設置する。	
管理・運営に関する基本理念、方針等	
(1)新潟市体育施設条例（以下「条例」という。）に基づき、スポーツの普及および振興を図り市民の心身の健全な発達と明るく豊かな市民生活の形成に寄与する管理運営を行うこと。 (2)公の施設管理運営の責務を認識して管理運営を行うとともに、住民サービスの向上や平等利用が確保すること。 (3)利用者の意見及び要望を管理運営に反映させること。 (4)利用者に対し、安全で快適な環境を提供すること。 (5)新潟市個人情報保護条例に基づき、個人情報の保護を徹底するとともに、業務上知り得た情報について守秘義務を遵守すること。 (6)効率的かつ効果的な管理運営を行い経費の削減に努めること。 (7)法令を遵守し施設の管理運営を適切に行うこと。 (8)指定管理者制度を理解し、実践すること。	

視点	評価項目	評価指標	実績	評価	評価コメント
市民	広報の充実	ホームページに施設の情報及びブログを月1回以上更新	概ね月1回以上更新	B	
	基準者数の達成	利用者数年間9,000人以上	12,279人	A	評価指標を大きく上回った
	各種サービス別満足度	施設管理に関する利用者満足度5段階中3以上が85%以上	87%	A	評価指標を上回った
	苦情・要望に対する対応	苦情・要望には14日以内に回答	適切に対応した	B	
財務	利用者1人あたりのコスト削減額（管理施設全ての合計額から算出）	利用者1人あたりのコスト760円以下	627円	A	評価指標を大きく上回った
	管理運営経費の削減	省エネ及び環境に配慮した取り組みの実施	省エネ等に配慮し施設運営を行った	B	
	業務基準書等に定める事項の遵守	その他業務基準書等に定める事項の遵守	関係法令・業務基準書等を遵守し業務を行った	B	
	他施設との連携に対する理解	他施設との連携会議を月1回以上開催	・週1回館長会議を開催 ・月1回北区館長会議を開催	A	評価指標を大きく上回った

業 務	人員計画の合理性妥当性	業務基準書の人員確保	業務基準書に基づいた人員を確保した	B	
	日常連絡の適切さ	各種報告書の提出期限厳守及び業務基準書に定められた報告内容の適切さ	適切に対応した	B	
	改善勧告時の対応の迅速さ・適切さ	改善内容に応じて軽易なもの即日。時間を要するもの1週間以内に改善対応	適切に対応した	B	
	当該施設の管理に係る関係法令の遵守	コンプライアンス研修年1回以上	1回/年	B	
	事件・事故発生時の対応の適切さ	補償を伴う事故発生件数0件	0件/年	B	
人 材	配置人員条件の充足	業務に必要な資格又は専門知識、経験を有する職員の配置	適切に職員を配置した	B	
	配置人員の知識やスキルの習得度	職員一人当たり、研修を年4回以上実施	4回/年	B	
	労働基準の充足	労働関係法令の遵守	労働関係法令を遵守し、適切な労働環境の構築に努めた	B	

【評価基準】

A：要求水準（評価指標）を達成し、かつその達成度・内容が優れている

B：要求水準（評価指標）が達成されている

C：要求水準（評価指標）が達成されていない

指定管理者記載欄(アピールしたい事項・未達成項目への改善策等)

・ほぼ全ての項目で、目標や要求水準を達成することができた。特に利用者数は、評価指標を大きく上回ることができた。

・今年度も周辺植栽に害虫(ドクガ)が発生した。昨年度同様、注意看板の設置や現地職員及び北スポ職員による薬剤散布などで対応したが、来年度以降同様の事態が発生した場合も、遅滞なく対応したい。

・経年劣化で不具合が発生していた受水槽ポンプを交換する工事を実施し、グラウンド散水等の整備作業を十分行えるようになった。近隣の高校・大学のサークルや少年野球団体による利用が多いので、無料施設ではあるが、これまでどおりグラウンドコンディション維持に努めたい。

総 合 評 価 (所 見)

施設利用者数は、要求水準を上回った。

施設管理自体では、特に大きな事故や苦情もなく、指定管理業務基準書に基づき適正に管理されており、指定管理者として適切な管理をおこなっていると評価できる。

平成28年度 公の施設目標管理型評価書

施設名	阿賀野川ふれあい公園（無料）		
管理者名	公益財団法人新潟市開発公社	指定期間	平成26年4月1日 ～ 平成31年3月31日
担当課	北区地域課		
所在地	新潟市北区濁川2833番地先		
根拠法令	都市公園法		
設置条例	新潟市都市公園条例		
施設概要	主な施設内容（構成施設の内容） ①野球場（1面，競技場面積12,151㎡，内野 黒土，外野 野芝） ②多目的広場（（サッカー等用1面，競技場面積10,110㎡，野芝），（スケートボード用1面，競技場面積720㎡，インラインホッケー用1面，競技場面積1,800㎡）） ③テニスコート（4面，競技場面積2,840㎡，全天候型舗装） ④ゲートボール場（2面，競技場面積1,188㎡，グリーンサンド舗装）		

施設設置目的	
スポーツの普及振興を図り，市民の心身の健全な発達と明るく豊かな市民生活の形成に寄与することを目的として，体育施設を設置する。	
管理・運営に関する基本理念，方針等	
(1)新潟市都市公園条例（以下「条例」という。）に基づき，スポーツの普及および振興を図り市民の心身の健全な発達と明るく豊かな市民生活の形成に寄与する管理運営を行うこと。 (2)公の施設管理運営の責務を認識して管理運営を行うとともに，住民サービスの向上や平等利用が確保すること。 (3)利用者の意見及び要望を管理運営に反映させること。 (4)利用者に対し，安全で快適な環境を提供すること。 (5)新潟市個人情報保護条例に基づき，個人情報の保護を徹底するとともに，業務上知り得た情報について守秘義務を遵守すること。 (6)効率的かつ効果的な管理運営を行い経費の削減に努めること。 (7)法令を遵守し施設の管理運営を適切に行うこと。 (8)指定管理者制度を理解し，実践すること。	

視点	評価項目	評価指標	実績	評価	評価コメント
市民	広報の充実	ホームページに施設の情報及びブログを月5回以上更新	概ね月1回以上更新	C	評価指標を下回った
	基準者数の達成	利用者数年間19,900人以上	26,172人	A	評価指標を大きく上回った
	各種サービス別満足度	施設管理に関する利用者満足度5段階中3以上が85%以上	98%	A	評価指標を大きく上回った
	苦情・要望に対する対応	苦情・要望には14日以内に回答	適切に対応した	B	
財務	利用者1人あたりのコスト削減額(管理施設全ての合計額から算出)	利用者1人あたりのコスト760円以下	627円	A	評価指標を大きく上回った
	管理運営経費の削減	省エネ及び環境に配慮した取り組みの実施	省エネ等に配慮し施設運営を行った	B	
	業務基準書等に定める事項の遵守	その他業務基準書等に定める事項の遵守	関係法令・業務基準書等を遵守し業務を行った	B	
	他施設との連携に対する理解	他施設との連携会議を月1回以上開催	・週1回館長会議を開催 ・月1回北区館長会議を開催	A	評価指標を大きく上回った

業 務	人員計画の合理性妥当性	業務基準書の人員確保	業務基準書に基づいた人員を確保した	B	
	日常連絡の適切さ	各種報告書の提出期限厳守及び業務基準書に定められた報告内容の適切さ	適切に対応した	B	
	改善勧告時の対応の迅速さ・適切さ	改善内容に応じて軽易なもの即日。時間を要するもの1週間以内に改善対応	適切に対応した	B	
	当該施設の管理に係る関係法令の遵守	コンプライアンス研修年1回以上	1回/年	B	
	事件・事故発生時の対応の適切さ	補償を伴う事故発生件数0件	0件/年	B	
人 材	配置人員条件の充足	業務に必要な資格又は専門知識、経験を有する職員の配置	適切に職員を配置した	B	
	配置人員の知識やスキルの習得度	職員一人当たり、研修を年4回以上実施	7. 1回/人/年	A	評価指標を大きく上回った
	労働基準の充足	労働関係法令の遵守	労働関係法を順守し、適切な労働環境の構築に努めた	B	

【評価基準】

A：要求水準（評価指標）を達成し、かつその達成度・内容が優れている

B：要求水準（評価指標）が達成されている

C：要求水準（評価指標）が達成されていない

指定管理者記載欄(アピールしたい事項・未達成項目への改善策等)

- ・ほぼ全ての項目で、目標や要求水準を達成することができた。特に利用者数は、評価指標を6,000人以上上回ることができた。
- ・施設巡回・ゴミ拾い・除草作業などを定期的の実施した。今後もコンディション維持・事故防止等のため、施設巡回を確実にやりたい。
- ・野球場のベースや整備用トンボを新品に入れ替えた。
- ・特に野球場で大会での利用が増加し、月2回以上のベースで芝刈を行う時期もあった。委託業者による作業だけでは足りず、北スポ職員の作業を追加することで対応した。利用コンディション維持のため、次年度以降も委託業者と協議しながら柔軟に対応したい。

総 合 評 価 (所 見)

施設利用者数は、要求水準を大きく上回った。
 施設管理自体では、特に大きな事故や苦情もなく、指定管理業務基準書に基づき適正に管理されており、指定管理者として適切な管理をおこなっていると評価できる。